

平成26年度
南部圏域課題解決プラン実施計画



<目次>

1 安全・安心して暮らせる地域づくり

(1) 南海トラフの巨大地震や台風等の大規模災害に対する防災対策の強化

【プラン1】ソフト事業による取り組み P 1

【プラン2】ハード事業による取り組み P 3

(2) 少子高齢化社会に対応した福祉、医療体制の確保

【プラン3】高齢者の生きがいがづくりや健康づくり P 5

【プラン4】地域医療の充実 P 6

【プラン5】少子化への取り組み P 6

(3) 子どもたちの安全・安心の確保

【プラン6】子どもたちの安全・安心の確保 P 7

(4) 消費者の安全・安心の確保

【プラン7】消費者の安全・安心の確保 P 7

2 自然環境調和型の産業づくり

(1) 農林水産資源を活用した個性ある産業の育成

【プラン8】農産物のブランド化等の推進 P 8

【プラン9】水産物のブランド化等の推進 P 9

【プラン10】県産材の利用促進 P 10

【プラン11】地産地商(消)の促進 P 11

【プラン12】異業種間交流・連携の促進 P 12

(2) LEDを核とした新たな製品の開発と地域産業の育成

【プラン13】LEDを使った産業振興 P 13

【プラン14】第一次産業への応用 P 13

【プラン15】利用の促進 P 14

(3) 那賀川水系の渇水対策

【プラン16】那賀川水系の渇水対策 P 14

3 体験型観光の振興

(1) 農林水産業・農山漁村の持つ自然特性を活用したブルー(グリーン)ツーリズムの振興

【プラン17】広域的な取り組み P 15

【プラン18】新商品の開発 P 16

(2) 観光資源や歴史・文化等を活かした交流の促進

【プラン19】アウトドアスポーツによる交流の促進 P 17

【プラン20】スポーツ合宿等の誘致 P 18

【プラン21】歴史文化資源等の発見と地域イメージの確立 P 19

【プラン22】四国八十八箇所を訪れる人々との交流の促進 P 20

(3) 県南の魅力満載情報発信

【プラン23】効果的な情報発信 P 20

4 ブロードバンド基盤のさらなる活用と地域交通体系の整備促進

(1) ブロードバンド基盤の活用

【プラン24】ブロードバンド基盤の活用 P 21

(2) 高速道路・地域高規格道路の整備促進

【プラン25】四国横断自動車道 P 21

【プラン26】阿南安芸自動車道 P 22

(3) 主要幹線道路の整備推進

【プラン27】主要幹線道路の整備促進 P 22

(4) 地域公共交通の確保

【プラン28】地域公共交通の確保 P 23

5 自然環境の保護・共生と新エネルギー

(1) きれいな水環境の実現

【プラン29】きれいな水環境の実現 P 24

(2) 自然環境に配慮した行政施策の展開

【プラン30】自然環境に配慮した行政施策の展開 P 24

【プラン31】生物多様性の保全、復元 P 24

【プラン32】生態系に配慮した野生生物の適正管理及び鳥獣被害防止対策 P 25

(3) 地域における自然保護活動の展開

【プラン33】地域における自然保護活動の展開 P 26

(4) とくしま南部森林(もり)づくりの推進

【プラン34】とくしま南部森林(もり)づくりの推進 P 27

(5) 新エネルギーの普及促進

【プラン35】新エネルギーの普及促進 P 27

6 きらり輝く人づくりの実践

(1) 地域コミュニティを支えていく人づくり

【プラン36】地域コミュニティの維持・活性化 P 28

【プラン37】コミュニティビジネスの創出 P 29

【プラン38】UJターンによる転入者の受け入れ態勢の充実 P 29

(2) 地域産業を支えていく人づくり

【プラン39】後継者の育成 P 30

(3) 地域の将来を支えていく人づくり

【プラン40】地域の将来を支えていく人づくり P 31

(4) 活力ある農山漁村づくり

【プラン41】活力ある農山漁村づくり P 32

7 遊休施設等の地域ストックの活用

(1) 廃校等の地域資源の活用

【プラン42】廃校等の地域資源の活用 P 33

(2) 空き家等の活用

【プラン43】空き家等の活用 P 33

【プラン44】耕作放棄地の活用 P 34

※この「南部圏域課題解決プラン実施計画」は、徳島県南部圏域振興計画第5章の課題解決に向けての7つのプランの解決のために44の小プランを設けています。

各プランごとに、平成26年度を目標年度とした「成果指標」及び「目標値を設定し、「平成26年度施策」を示しています。

なお、プランの取組が、「市町」・「民間」の実施施策が主体となっているプラン、県の施策の内、成果指標の設定が困難なプランについては、「成果指標」を設けない事としています。

また、参考までに「徳島県南部圏域振興計画第5章の課題解決プランの取り組み」を記載しています。

1 安全・安心して暮らせる地域づくり～南海地震等の大規模災害への備え、福祉や地域医療等の充実～
 (1) 南海トラフ巨大地震や台風等の大規模災害に対する防災対策の強化

【プラン1】ソフト事業による取り組み

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
自主防災組織率	85.5%	100%
市町単位の自主防災組織連絡会の結成	2町	1市4町
南部防災館の研修・講座受講者数(累計)	3,894人	26,000人
子どもたちを対象にした防災講座・訓練等実施回数	22回	55回
災害時要援護者関係施設に係る土砂災害警戒区域の指定	H21 10%	100%

平成26年度施策	担 当
<p>【継続施策①】 県が公表した被害想定等をうけ、「津波減災県南モデル」の取組を「深化」させ、「助かる命」を助ける取組に加え、「助かった命」を守る取組として「避難所運営」に関する訓練やワークショップを行うほか、モデル地区内における浸水区域内外の地域が連携した支援訓練を実施し、地域のスキルアップや意識向上を図る。</p>	南部総合県民局 津波減災部
<p>【継続施策②】 防災訓練の実施と防災体制強化、次世代の防災活動の担い手の育成、自主防災活動の活性化と、それぞれが互いに連携する活動の場をつくることで「自助・共助・公助」の連携機能を強化し、災害に強い地域の絆づくりを推進する。</p>	南部総合県民局 津波減災部
<p>【継続施策③】 南部防災館において、災害時の防災拠点として円滑な防災活動ができるよう態勢整備するとともに、地域住民の防災意識の高揚及び防災知識の普及活動を行う。</p>	南部総合県民局 津波減災部
<p>【継続施策④】 地域防災推進員養成研修の終了者や防災関係機関OB等の防災に関する高い専門知識を有する人材を活用して、学校、事業所または自主防災組織等を対象にした防災講座や防災訓練を実施する。</p>	南部総合県民局 津波減災部
<p>【継続施策⑤】 災害時要援護者の個別の避難を支援する「個別計画」の策定を推進するため、管内5市町と連携し、災害時要援護者対策会議等を開催し、市町の個別計画策定を支援する。</p>	南部総合県民局 保健福祉環境部
<p>【継続施策⑥】 県協議会において「農業版BCP」が改訂されたことから、未策定の土地改良区において「土地改良区BCP」の策定を支援する。</p>	経営推進課 農村振興課 南部総合県民局 産業交流部
<p>【継続施策⑦】 津波減災県南モデルの取組みで得られた津波減災対策のノウハウや内容を、「津波減災県南モデル実践マニュアル」として整理し、他地域に「普及」することで、南部圏域の防災力の強化を図る。</p>	南部総合県民局 津波減災部
<p>【継続施策⑧】 防災に対する共通理解を深め、有事の際の避難行動などに生かすため、「広報あなん」を活用し、様々な情報を提供する。 また、地元自主防災会での防災訓練、防災講座等に参加し、防災意識の高揚を支援するとともに、訓練・講座等の実施に際し、補助金を交付する。</p>	阿南市 (防災対策課)

平成26年度施策	担 当
<p>【継続施策⑨】 自主防災組織の組織率100%を目指す。また、自主防災組織の活動を充実・強化させるために広報誌に、組織の訓練等を掲載する。</p>	那賀町
<p>【継続施策⑩】 防災活動のリーダー、担い手を育成し、自主防災組織の組織率100%を目指す。また、自主防災組織の連携による、防災体制強化を図る。</p>	牟岐町
<p>【継続施策⑪】 自主防災会の充実、活性化の取り組みに対して支援するため、徳島大学地域づくりセンターと連携し、地域に応じた防災活動の普及啓発を図る。</p>	美波町
<p>【継続施策⑫】 自主防災組織等を対象にした防災講座や防災訓練の実施、小中学校での防災教育等防災意識の高揚及び防災知識の普及活動を行う。</p>	海陽町

【プラン2】ハード事業による取り組み

成果指標

成果指標項目	H 2 2	H 2 6 目標値
LED避難誘導施設の設置数（累計）	－	100件
潮位情報提供システムの整備（累計）	－	3カ所
アンダーパス部情報表示装置の整備済箇所数(累計)	1カ所	4カ所

平成26年度施策	担 当
【継続施策①】 津波などから農地を守るために指定された海岸保全区域（農地海岸）において、津波防護施設の整備を図る。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策②】 夜間停電時にも安全に避難できるようLEDやソーラーシステムを用いた避難誘導灯や自発光式道路鋏等を設置する。 特に、津波浸水が予想される地域において、道路利用者等の安全な避難を確保するため、モデル的に誘導案内標識等を整備する。	南部総合県民局 県土整備部
【継続施策③】 JR牟岐線アンダーパス部に情報表示装置を整備する。	南部総合県民局 県土整備部
【継続施策④】 津波避難路を確保するため、急傾斜地崩壊防止施設に、避難路の機能を有する管理用階段等を整備する。	南部総合県民局 県土整備部
【継続施策⑤】 津波迂回ルート設計等を進め、用地取得等が完了したところから工事を実施する。	南部総合県民局 県土整備部
【継続施策⑥】 県管理河川において、河川堤防・水門・樋門の耐震調査及び補強工事を実施する。	南部総合県民局 県土整備部
【継続施策⑦】 南部健康運動公園において、防災機能の強化を図るため、防災施設の整備を実施する。	南部総合県民局 県土整備部
【継続施策⑧】 直轄管理河川の河口部において、堤防の嵩上げ、耐震・液状化対策などの地震・津波対策を促進する。	南部総合県民局 県土整備部
【継続施策⑨】 直轄管理の長安ロダムにおいて、洪水調節能力の増強に向け、放流設備の増設を促進する。	南部総合県民局 県土整備部
【継続施策⑩】 将来発生が予想されている南海トラフの巨大地震等による大津波の被害にも県南地域の災害拠点として対処できるよう、県立海部病院の移転改築にかかる本体工事を実施する。	病院局
【継続施策⑪】 生徒の安全・安心を確保するため、耐震改修工事を計画的に推進し、高校施設の耐震化率向上を着実に図る。	教育委員会
【継続施策⑫】 引き続き民間ビル所有者等との協定締結をはじめ避難場所の確保に努める。	阿南市 (防災対策課)

平成26年度施策	担 当
<p>【継続施策⑬】 旧阿南市内陸部残地域のデジタル化工事を完了し、デジタル化に伴うメール配信サービス・電話サービス等の付加機能の整備を完了する。また、新庁舎建設に伴う親局の移設を完了する。</p>	阿南市 (防災対策課)
<p>【継続施策⑭】 避難場所の耐震補強を順次促進する。</p>	那賀町
<p>【継続施策⑮】 見直し後の避難場所を表示した津波避難マップを全戸に配布し、それに伴う避難路の整備を図る。</p>	牟岐町
<p>【継続施策⑯】 見直した避難場所、避難路の整備の充実（看板・防犯灯）を図るとともに、二次避難場所の整備を進める。</p>	美波町
<p>【継続施策⑰】 緊急避難場所、避難路等の整備、備蓄倉庫の充実等計画的に実施する。</p>	海陽町

(2) 少子高齢化社会に対応した福祉、医療体制の確保
【プラン3】 ①高齢者の生きがいつくりや健康づくり

成果指標

成果指標項目	H 2 2	H 2 6 目標値
介護予防リーダー養成数（累計）	94人	170人
とくしま健康づくりチャレンジャーの登録（累計）	－	3,000人
とくしま健康づくりサポーターの養成（累計）	－	36人
高齢者等住宅改修等給付（助成）件数	200件	300件
「活き活きシニア登録制度」登録者数（累計）	－	40人

平成26年度施策	担 当
<p>【継続施策①】 要援護高齢者等が住み慣れた自宅で安心して生活できるよう、高齢者等の身体機能に応じた住宅改修等を図る。</p>	長寿保険課 南部総合県民局 保健福祉環境部
<p>【継続施策②】 日常生活への運動習慣の定着、受動喫煙防止・禁煙の推進など生活習慣の改善を目指すため、医療機関、地域保健、職域保健の関係機関と連携し、住民への意識啓発、関係機関のシステムづくり等の対策に取り組む。</p>	南部総合県民局 保健福祉環境部
<p>【継続施策③】 健康づくりに積極的にチャレンジする県民を募り、健康に係わる意識の高揚を図るとともに、健康づくりに関する情報提供を図る。</p>	南部総合県民局 保健福祉環境部
<p>【継続施策④】 健康づくりにチャレンジする県民や、健康づくりを目的とした活動をする団体等にその活動に対する援助や情報提供を図る。</p>	南部総合県民局 保健福祉環境部

【プラン4】②地域医療の充実

成果指標

成果指標項目	H 2 2	H 2 6 目標値
海部病院における寄附講座数	2講座	3講座
医療情報システム（遠隔画像診断等）構築	検討	H25 構築

平成26年度施策	担 当
【継続施策①】 徳島大学の寄附講座（総合診療医学分野、地域産婦人科診療部、地域脳神経外科診療部）の設置により、海部病院の診療支援の更なる向上を図る。	医療政策課 南部総合県民局 保健福祉環境部
【継続施策②】 県内医療機関の適切な医療機能の分担と機能を生かした有機的な連携を図るため、ICTを利用した遠隔画像診断システムの運用の充実を行う。	医療政策課 南部総合県民局 保健福祉環境部
【継続施策③】 将来発生が予想されている南海トラフの巨大地震等による大津波の被害にも県南地域の災害拠点として対処できるよう、県立海部病院の移転改築にかかる本体工事を実施する。〈再掲〉	病院局
【継続施策④】 美波町立美波病院の建築工事を進めると共に、美波町医療保健センターの実施設計及び工事に着手する。	美波町

【プラン5】③少子化への取り組み

成果指標

成果指標項目	H 2 2	H 2 6 目標値
「ファミリー・サポート体制」整備市町数	1市	1市4町
「一時・特定保育」実施市町数	1市2町	1市4町
地域子育て応援団結成団体数	1団体	3団体

平成26年度施策	担 当
【継続施策①】 地域にある保育所等を利用して、育児相談に應じたり、子育て情報の提供、子育てサークル・ボランティアの育成、支援等を進める。	南部総合県民局 保健福祉環境部
【継続施策②】 子育てしている家庭にとってニーズの高い一時・特定保育サービスの拡充を図る。	南部総合県民局 保健福祉環境部 こども未来課
【継続施策③】 要保護児童対策地域協議会を活用し、必要な支援を実施することにより、児童虐待の早期発見・早期対応を図る。	南部総合県民局 保健福祉環境部
【継続施策④】 地域において、育児の援助を行いたい者及び援助を受けたい者を会員として組織化し、相互に育児の援助活動を行う。	牟岐町

(3) 子どもたちの安全・安心の確保
【プラン6】①子どもたちの安全・安心の確保

成果指標

成果指標項目	H 2 2	H 2 6 目標値
あん・あんサポートネットの組織化	—	20校区
あん・あんサポーターの登録数	—	1,200人

平成26年度施策	担 当
【継続施策①】 地域住民の積極的な参加による防犯・交通安全・防災の総合的な学校安全ボランティア活動の支援を行い、幼児・児童生徒の安全確保を図る。	教育委員会
【継続施策②】 牟岐町老人クラブ連合会が社会福祉奉仕事業の一環として、小学生の登下校時に通学路の見守りを行い、小学生の交通安全と非行防止に努めている。	牟岐町

(4) 消費者の安全・安心の確保
【プラン7】①消費者の安全・安心の確保

成果指標

成果指標項目	H 2 2	H 2 6 目標値
くらしのサポーター認定者数	65人	75人

平成26年度施策	担 当
【継続施策①】 県民局管内における消費生活に関する相談については、最寄りの「市・町の相談窓口」を紹介することとし、阿南市消費生活センターや4町の消費生活相談窓口と連携を図り、相談者の利便性の向上に努める。	南部総合県民局 経営企画部
【継続施策②】 消費者と消費者情報センターを結ぶ担い手である「くらしのサポーター」の育成を図り、消費者と消費者情報センターのネットワークの充実に努める。	南部総合県民局 経営企画部

2 自然環境調和型の産業づくり～人・環境にやさしい県南の産業振興～

(1) 農林水産資源を活用した個性ある産業の育成

【プラン8】①農産物のブランド化等の推進

成果指標

成果指標項目	H 2 2	H 2 6 目標値
阿南・丹生谷地域で6次産業化に取り組む地域特産物数（累計）	1 品目	6 品目
阿南・丹生谷地域特産物商品取扱店舗数（累計）	—	1 0 0 店舗
阿南・丹生谷地域での新商品開発数（累計）	1 0 商品	2 4 商品
かいふエコブランド農産物の推進品目数（累計）	—	1 3 品目
かいふエコ肥料の利用農家数（累計）	—	1 8 0 戸
かいふエコブランド農産物を支える料理の開発	—	6 品

平成26年度施策	担 当
【継続施策①】 「ブランド産地改造計画」に基づき、ブランド品目及び育成品目等における生産出荷体制の整備等により産地強化を図り、「もうかる農業」を実現する。露地栽培では、ブロッコリー等の土地利用型ブランド品目の、湿害・省力化対策を推進し、きゅうり等の施設栽培ブランド品目では、高品質安定生産に取り組む。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策②】 那賀川や海部川流域を中心とした汎用性の高い農地の整備や、良質な農業用水の安定供給に努めることにより、ブランド産地を支援する。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策③】 丹生谷地域のゆずと花卉品目を中心に、求人公募エリアの拡大や新たな公募方法を検討するとともに、阿南市・那賀町の各品目の実態に応じた労力補完方法を検討する。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策④】 有機作物栽培の元気農業研究会（勉強会）の実施。海陽町野菜のブランド化を行うとともに消費者へ向けた野菜の価値をPRし、消費拡大、新規販売ルートの開発を目指す。	海陽町
【新規施策①】 丹生谷地域で、これまでのイオンとの連携や6次産業化の推進を更に推し進めるとともに、EUをターゲットとした青果ゆずの輸出に取り組み、中山間地での「もうかる農業」のモデルづくりに取り組む。	南部総合県民局 産業交流部
【新規施策②】 「かいふエコ農産物」の販路開拓のため、実需者とのマッチングをするためのイベント等を開催し、収益を向上させながら、持続可能で地域を支える産業となるよう支援する。また、消費者がよるこぶ農産物づくりに繋がる生産品目の選定から商品パッケージ、売価設定、ブランド化、高品質化などを含んだ戦略的な農業経営を支援する。	南部総合県民局 産業交流部

【プラン9】②水産物のブランド化等の推進

成果指標

成果指標項目	H 2 2	H 2 6 目標値
アオリイカ産卵礁設置数(累計)	6カ所	30カ所
アワビ類種苗放流数(累計)	77万個	300万個
水産物出荷・流通体制施設の整備件数(累計)	3カ所	13カ所
漁場環境等保全アドプト事業実施回数(累計)	4回	14回

平成26年度施策	担 当
【継続施策①】 地元自治体及び漁業協同組合が実施する藻場造成、アワビ類種苗放流、アオリイカの産卵礁設置など海域の環境保全や資源増大を図る取り組みを支援する。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策②】 漁業活動に必要な冷凍冷蔵庫、活魚出荷施設等、共同で利用する出荷流通施設整備を支援し、漁業活動の円滑化、漁家経済の安定・向上を図る。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策③】 漁港海岸において、清掃予定のあるボランティア団体とアドプト契約を締結し、美しい海岸を守るとともに、漁場機能の回復と漁場環境の保全を図る活動を支援する。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策④】 地元漁協や市町等関係機関による「地域協議会」をもって、「ブランド推進県南モデル」構築を図り、漁家所得の向上、漁協経営の安定を支援する。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策⑤】 町内3漁協（浅川、鞆浦、穴喰）合同で「とれとれ市」（鮮魚販売）を漁協主体により開催する。 また、冷凍加工施設を使用し地元食材を学校給食に提供するとともに新商品と販売ルートの開発を行う。	海陽町

【プラン10】③県産材の利用促進

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
県産材の生産量	87,731m ³	130,000m ³
新林業生産システム（先進林業機械）導入数(累計)	14セット	19セット
製材JAS認定工場数(累計)	7工場	8工場
公共部門での県産木材消費量	2,318m ³	4,300m ³

平成26年度施策	担 当
【継続施策①】 間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の飛躍を図るための基金を活用し、間伐から木材・バイオマス利用までの対策を一体的・総合的に展開する。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策②】 次世代林業プロジェクトの実施に合わせて、那賀町バイオマスタウン構想の取り組みを支援する。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策③】 海部郡産の木材をPRし、木造住宅等への利用を促進するため、パンフレットの配布や木造住宅推進のPR活動を行うとともに、住宅建築希望者と設計士及び工務店を繋ぐことにより木材利用の拡大を図る。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策④】 木づかいあんしん住宅支援事業により、町産材の活用を推進していく。	那賀町
【継続施策⑤】 海陽町産材活用住宅建築推進事業費補助金対象を拡充し、町産材の活用を推進していく。	海陽町

【プラン11】④地産地商（消）の促進

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
地産地消協力店舗数（累計）	31店舗	45店舗
「四国の右下」食博覧会の開催	—	年1回（H23～）
食育推進ボランティア登録数（累計）	338人	370人
※こっそりうまいもん創出数（累計）	—	120件

※「こっそりうまいもん」とは、「四国の右下」右上がり協議会で開発された「新たな商品」のこと。

平成26年度施策	担 当
【継続施策①】 南部圏域の食材と郷土料理の実態について調査し、新たな食材の利用や郷土料理の商品化について、ワークショップを実施し、新たな商品開発を行うとともに、「四国の右下」食博覧会等のイベントを通じて、新たな商品のPRをする。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策②】 かいふエコ農産物や阿波尾鶏の加工品開発を行い、かいふサポーターや地域イベントでの提案など、リピーターや購入者の拡大に向け、地産地消を推進する。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策③】 「活竹祭」において阿南の特産品を使った「活竹鍋」を参加者に振る舞うなどPRに努めるとともに、かもだ岬温泉で開発した「生しらす丼」や「あ！なんバーガー」の販売拡大を図るなど、地産地消を推進する。また、「あなん丼」のPR支援を行うとともに、昨年度に引き続き「食」をテーマにしたイベント開催等の支援を行う。	阿南市 (商工観光労政課)
【継続施策④】 食育の観点から毎月19日に「とくしまを味わう日」として町内産（時に県内産）の食材を使用した献立を実施し、地域の食材の良さを伝えるとともに、地場産の野菜の種類、数量とも増加させ、鮮魚の導入に向け、関係機関に働きかけていく。	牟岐町
【継続施策⑤】 飲食店、漁協、JA等と連携したPR活動を通じ新商品の開発など町の特産品づくりを進める。	牟岐町
【継続施策⑥】 学校給食や地元飲食店等における地域の農産物の利用促進のためのPR活動や地域産品フェアの開催の支援を行う。	美波町
【継続施策⑦】 食と健康のつながり、食の大切さを学ぶ「薬食同源」を推進するため、関係機関とともに小学生を対象とした栽培体験授業や思春期の子どもを持つ保護者を対象とした食育講演会の実施、また、地元の主婦を対象として料理研究家を招き、地元食材を使った料理等の開発を行う。	海陽町

【プラン12】⑤異業種間交流・連携の促進

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
異業種交流連携プロジェクトの件数（累計）	6件	12件
阿南・丹生谷地域で6次産業化に取り組む地域特産物数（累計）＜再掲＞	1品目	6品目
阿南・丹生谷地域での新商品開発数（累計）＜再掲＞	10商品	24商品

平成26年度施策	担 当
<p>【継続施策①】 圏域の民間や関係団体、行政が一体となった組織「四国の右下」右上がり協議会において、地元製品の売り出し並びに知名度の向上を目指す取り組みを展開し、地域の活性化を図る。</p>	南部総合県民局 産業交流部
<p>【継続施策②】 海部郡内のJA、JF、商工会、商業者などで構成されている「がけっぴち隊」が行う、地域における新たな商品やサービスの開発等の取組活動を支援する。</p>	南部総合県民局 産業交流部
<p>【継続施策③】 建設業の経営体質の強化や新分野進出への取り組みを支援するセミナーや講習会を開催する。</p>	南部総合県民局 県土整備部
<p>【新規施策①】 丹生谷地域で、これまでのイオンとの連携や6次産業化の推進を更に推し進めるとともに、EUをターゲットとした青果ゆずの輸出に取り組む、中山間地での「もうかる農業」のモデルづくりに取り組む。＜再掲＞</p>	南部総合県民局 産業交流部
<p>【新規施策②】 「かいふエコ農産物」の販路開拓のため、実需者とのマッチングをするためのイベント等を開催し、収益を向上させながら、持続可能で地域を支える産業となるよう支援する。また、消費者がよろこぶ農産物づくりに繋がる生産品目の選定から商品パッケージ、売価設定、ブランド化、高品質化などを含んだ戦略的な農業経営を支援する。＜再掲＞</p>	南部総合県民局 産業交流部

(2) LEDを核とした新たな製品の開発と地域産業の育成

【プラン13】①LEDを使った産業振興

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
LED関連製品売上高（県全体）	52.7億円	500億円
LED関連企業雇用者数（県全体）	326人	1,000名

平成26年度施策	担 当
<p>【継続施策①】 LED応用製品性能評価体制（工業技術センター）の更なる充実により、ワンストップ支援体制を構築するとともに、国際規格に基づく「LED測光試験所」の認定取得に取り組み、市場競争力の高い県産製品の開発を加速させる。</p>	新産業戦略課
<p>【継続施策②】 とくしまオンリーワンLED製品認証制度による認証製品を、県内外の大規模展示会に出展するとともに、県の率先購入制度により、設置事例を「生きたショールーム」として全国発信する。</p>	新産業戦略課
<p>【継続施策③】 阿南市における「LED光のまちづくり」の各種施策について研究・検討する。</p>	阿南市 （企業振興課）
<p>【継続施策④】 阿南高専と連携して設置したインキュベーションセンターにおいて、LED製品など新たな技術を開発する企業等を支援する。</p>	阿南市 （企業振興課）
<p>【継続施策⑤】 阿南市内にある蛍光灯型防犯灯をすべてLED型防犯灯へと転換していく。</p>	阿南市 （ふるさと振興課）

【プラン14】②第一次産業への応用

成果指標なし

平成26年度施策	担 当
<p>【継続施策①】 LEDの利活用による農林水産物の新たな生産システムの開発を促るとともに、農商工連携の強化を図る。</p>	農林水産総合支援センター（農産園芸研究課・資源環境研究課）

【プラン15】③利用の促進

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
LED避難誘導施設の設置数（累計）	—	100件

平成26年度施策	担 当
【継続施策①】 夜間停電時にも安全に避難できるようLEDやソーラーシステムを用いた避難誘導灯や自発光式道路鋸等を設置する。〈再掲〉	南部総合県民局 県土整備部
【継続施策②】 県内企業が開発したLED応用製品を県の機関が率先して購入することにより、製品の信頼性を高め、販路拡大につなげる。	新産業戦略課
【継続施策③】 インターネット動画サービス等により、「青色LED発祥の地 阿南」「光のまち阿南」を世界に発信することで、新しい利用の方向性を求める。	阿南市 (企業振興課)
【継続施策④】 阿南高専との連携による「LEDを活用したまちづくり」について検討及び実験を行う。	阿南市 (商工観光労政課)
【継続施策⑤】 「光のまちステーションプラザ」を核としたLED体験・体感の充実を図る。	阿南市 (商工観光労政課)

(3) 那賀川水系の渇水対策

【プラン16】①那賀川水系の渇水対策

成果指標なし

平成26年度施策	担 当
【継続施策①】 水稻栽培講習会において、代かき期間の短縮、浅水管理及び間断灌漑等の節水栽培の指導を行うとともに、那賀川水系の農業用排水受益農家に節水栽培を啓発する。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策②】 農業用水を効率的に利用し、限られた水資源の有効活用を図るため、那賀川地区国営総合農地防災事業の促進及び関連事業の整備を図る。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策③】 干天日が続く農産物に甚大な被害が想定される場合、干害応急対策事業を実施する。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策④】 長安ロダム改造事業による堆砂除去等の対策が着実に実施されるよう国と連携を図る。	南部総合県民局 県土整備部

3 体験型観光の振興～県南ロマンとブルー（グリーン）ツーリズム～

(1) 農林水産業・農山漁村の持つ自然特性を活用したブルー（グリーン）ツーリズムの振興 【プラン17】①広域的な取り組み

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
体験型教育旅行における協議会受け入れ宿泊数(累計)	4,826泊	14,000泊
受け入れ農林漁家数	82戸	140戸
「四国の右下」食博覧会の開催<再掲>	—	年1回(H23～)

平成26年度施策	担 当
<p>【新規施策①】 平成26年6月1日に室戸阿南海岸国定公園が指定50周年を迎えることを記念し、南部圏域一円で記念事業を展開することで、環境保全意識を醸成し美しい自然を次代に継承するとともに、「四国の右下」ファンを拡大し、地域活性化を図る。</p>	南部総合県民局 経営企画部、保健福祉 環境部、産業交流部、 県土整備部
<p>【継続施策①】 「四国の右下」右上がり協議会において、県内では初となる全国丼サミットを食博覧会とあわせて開催し、県南部での新たなにぎわいを創出するとともに、丼や鍋、スイーツといった「南阿波グルメ」の販売拡大に取り組むことで、地域活性化を図る。</p>	南部総合県民局 産業交流部
<p>【継続施策②】 圏域における「体験型観光」による地域振興を一層推進するため、個人向け商品の開発や農林漁家民泊開業促進等を実施するとともに、インストラクターやガイドの育成に取り組む。</p>	南部総合県民局 産業交流部
<p>【継続施策③】 東アジア・東南アジアからの誘客を図るため、体験型観光による受け入れ準備を進める。</p>	南部総合県民局 産業交流部
<p>【継続施策④】 県西部における体験型観光の受け入れ組織と連携したPR活動等を実施し、知名度の向上を目指す。</p>	南部総合県民局 産業交流部
<p>【継続施策⑤】 県西部と連携し、剣山国定公園の持つ魅力を情報発信していくと共に、「環境保護活動の取組み」と「南つるぎの持つ豊かな自然」をあわせてPRすることで、交流人口の増加を図る。</p>	南部総合県民局 産業交流部
<p>【継続施策⑥】 AMA（A阿南市、M室戸市、A安芸市）を広くアピールするために、AMA地域の観光DVD及び紹介CMを制作しPRする他、広域観光ルートの開発、旅行会社、雑誌社に対し活動状況等の情報発信を行う。また、定住自立圏（阿南市・那賀町・美波町）観光圏を形成して、圏域の魅力等を紹介していく。</p>	阿南市 (商工観光労政課)

【プラン18】②新商品の開発

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
メニューの開発数(累計)	—	10件
外国からの団体受入数(累計)	—	3団体

平成26年度施策	担 当
【継続施策①】 東アジア・東南アジアからの誘客を図るため、体験型観光による受け入れ準備を進める。〈再掲〉	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策②】 県西部における体験型観光の受け入れ組織と連携したPR活動等を実施し、知名度の向上を目指す。〈再掲〉	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策③】 漁船等を活用した遊覧観光等の魅力を積極的に情報発信し、体験型観光の受入を行う。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策④】 海部郡内において、南阿波よくばり体験推進協議会と連携し、体験作業のアドバイスやフォローアップ等、農林水産業体験への取組をサポートする。	南部総合県民局 産業交流部

(2) 観光資源や歴史・文化等を活かした交流の促進
 【プラン19】①アウトドアスポーツによる交流の促進

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
ヒューマン・パワードゲームズの参加者数	5,300人	6,000人

平成26年度施策	担 当
<p>【継続施策①】 圏域の豊かな自然を満喫できるアウトドアイベントを開催し、各イベントが連携した集客事業や効果的な情報発信を実施し、「アウトドアスポーツの楽園」としてのブランド化を図り、交流人口の拡大を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「四国の右下」ロードライド ・「四国の右下」アウトドアフェス ・エクストリームチャレンジ in 四国の右下・千羽海崖コースタル・トレイルランニングレース 	南部総合県民局 産業交流部
<p>【継続施策②】 北の脇海水浴場でのイベントとして、マリンフェスティバルを開催し、集客力アップに努め、県内外の参加者との交流を図る。また、若者同士の情報交換の場として、市のイメージアップや若者層の定住人口増加をめざし、羽ノ浦健康スポーツランド内のスケートボード場をPRし、多くの若者の交流を図る。</p>	阿南市 (商工観光労政課) (スポーツ振興課)
<p>【継続施策③】 林業者の伝統を活かした「木頭杉一本乗り大会」を7月に開催する。</p>	那賀町
<p>【継続施策④】 海部郡3町における「南阿波よくばり体験推進協議会」において、海、山、川でのアウトドアスポーツ体験の拡大を図る。</p>	牟岐町
<p>【継続施策⑤】 11月に南阿波サンマラソン（ハーフマラソン）を開催する。</p>	牟岐町
<p>【継続施策⑥】 多くのアスリートをみなみに迎え、人と自然のふれあいを大切に、美波町の活性化とトライアスロン競技の普及を目指し、美波うみがめフェスティバルとして、大浜海岸や南阿波サンライン等において、開催する。</p>	美波町

【プラン20】②スポーツ合宿等の誘致

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
圏域内の施設におけるスポーツ合宿の誘致	28件	40件
圏域内の施設における全国規模大会の誘致数	—	2大会
南部健康運動公園の整備	—	テニスコートエリアの整備完了
橘港小勝・後戸地区の緑地整備	—	ソフトボール場の一部供用

平成26年度施策	担 当
【継続施策①】 社会人や学生の団体が行う合宿を誘致する。	にぎわいづくり課 南部総合県民局 産業交流部
【継続施策②】 全国大会の誘致促進を行う。	観光政策課 にぎわいづくり課 南部総合県民局 産業交流部
【継続施策③】 橘港小勝・後戸地区において、スポーツ・レクリエーション振興を目的とした緑地等の整備を進める。	南部総合県民局 県土整備部
【継続施策④】 西日本生涯還暦野球大会（32チーム、600人）、西日本（古希、実年、あかつき）野球大会（計14チーム、280人）、全日本学童軟式野球大会（28チーム、560人）等の開催充実、都市対抗野球四国大会（6チーム、120人）の誘致開催、スポーツフェアドリームベースボール（プロ野球名球会等）の新規開催や、大阪市立大学野球部の合宿（60人、14日間）・流通経済大学野球部（55人、14日間）の合宿、県外高校野球合宿（50人、4日間）の誘致受入、また野球と観光をセットにした「野球観光ツアー」の実施、大会や情報発信などにより、周辺を含めた地域の活性化を図る。	阿南市 (野球のまち推進課)
【継続施策⑤】 大学や高校、小中学校、一般に幅広く利用されるよう、旅行会社への積極的な誘致活動やPR活動を行う。	海陽町

【プラン2 1】③歴史文化資源等の発見と地域イメージの確立

成果指標

成果指標項目	H 2 2	H 2 6 目標値
環境保全活動と連携した新たな観光スポットの創出件数	—	2件
「四国の右下」ブランドを使ったイベントの開催（累計）	2件	14件
『あっ！わぁ！発見伝』第27回国民文化祭・とくしま2012の開催	—	H24 開催

平成26年度施策	担 当
【新規施策①】 県域の貴重な自然財産である「千年サンゴ」の保全活動と観光資源としての魅力創出を地域住民と協働で行う。	南部総合県民局 保健福祉環境部
【新規施策②】 剣山系南側斜面の魅力と、観光登山に役立つ情報を発信し、観光資源としての魅力の創出を行うとともに、エコツーリズムを推進する。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策①】 圏域の民間や関係団体、行政が一体となった組織「四国の右下」右上がり協議会において、圏域が一体となったイベントを開催することで、交流人口の増大と知名度の向上を目指す取り組みを展開し、地域の活性化を図る。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策②】 県民との協働により県南部「四国の右下」を思い浮かべるような共通イメージブランドのPRを行う。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策③】 阿南市内各地域の伝統芸能、伝統文化を掘り起こし、共有の財産として後世に引き継ぐための施策を展開するとともに、広報あなんや市のホームページにて各地域の祭りを広く市民にPRする。	阿南市 (文化振興課)
【継続施策④】 文化事業として、町内に多く存続する農村舞台で、「丹生谷清流座」などが人形浄瑠璃を公演する。 昨年、襖からくりの修繕を行った辺川神社農村舞台も加え現在、公演が行える舞台（八面、拝宮、川俣、北川、辺川、鎌瀬、坂州）の7カ所の農村舞台を活用し、人形浄瑠璃を上演する。） 人形浄瑠璃以外の利用について模索する。	那賀町
【継続施策⑤】 千年サンゴをシンボルとする牟岐の自然を守り、次世代継承のため、地元住民、団体などによる連携のもと、自然と共存するまちづくりに向けた環境保全活動、地域の活性化に繋がる活動の推進。	牟岐町
【継続施策⑥】 地域に埋もれている歴史文化資源を掘り起こし、地域の魅力として発信する。	美波町

【プラン22】④四国霊場八十八箇所を訪れる人々との交流の促進

成果指標なし

平成26年度施策		担 当
【継続施策①】 資産（札所と遍路道）の保護に向けた調査を行う。		広域行政課
【継続施策②】 「四国遍路文化」の「世界遺産」登録に向け、四国4県が一体となって、4県連携推進事業を実施する。		広域行政課
【継続施策③】 住民が主体となっておもてなしの心により、接待所において訪れるお遍路との交流を図る。		美波町

(3) 県南の魅力満載情報発信

【プラン23】①効果的な情報発信

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
ホームページ「四国の右下みぎあがり」への年間訪問数	—	100千回

平成26年度施策		担 当
【継続施策①】 観光サイトの画像、動画などのコンテンツの拡充や、アウトドアスポーツを始めとするイベントの開催等の適時情報発信、外国語での表示など内容の充実を図る。		南部総合県民局 産業交流部
【継続施策②】 飲食店案内のパンフレット等を作製し、道の駅やステーションプラザ等で配布するとともに、ホームページに掲載する。 また、観光パンフレットの韓国語版は継続して研究する。		阿南市 (商工観光労政課)

4 ブロードバンド基盤のさらなる活用と地域交通体系の整備促進

～ICTの活用と交通ネットワークの整備～

(1) ブロードバンド基盤の活用

【プラン24】①ブロードバンド基盤の活用

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
サテライトオフィスの誘致（累計）	－	7社

平成26年度施策	担 当
<p>【継続施策①】 全国屈指のブロードバンド環境や地域資源を活かし、さらなる企業の誘致や新たな雇用の創出を図るため、「四国の右下・ICTふるさと村」に、ワンストップで対応できる総合相談窓口を設置するとともに、お試し滞在施設を整備し進出希望者に対する具体的なライフスタイルの提供を行う。 更に、サテライトオフィス進出企業の定着を図るため、地元住民とサテライトオフィスの交流促進や、地元企業等とサテライトオフィスのマッチングを行う。</p>	地域創造課 南部総合県民局 経営企画部 美波町
<p>【継続施策②】 県立総合大学校のホームページにおいて、ワンストップサービスで総合大学校の講座情報をはじめ、主催講座のインターネット配信など、様々な情報をより分かりやすい形で提供するとともに、ICTを活用して、自宅などに居ながら総合大学校の単位を取得できる「放送・ネット活用講座」の実施により、県民の生涯学習に関する利便性の向上や学習機会の充実を図る。</p>	県立総合大学校本部

(2) 高速道路・地域高規格道路の整備促進

【プラン25】①四国横断自動車道

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
鳴門～徳島間の整備	工事全面展開中	供用
徳島～徳島東間の整備	現地調査中	用地買収中
徳島東間～小松島間の整備	設計協議中	用地買収・ 工事施工中
小松島間～阿南間の整備	用地取得率55% 一部工事施工中	用地取得率95%

平成26年度施策	担 当
<p>【継続施策①】 （鳴門～徳島東間の整備） 鳴門JCT～徳島IC間の整備について、西日本高速道路（株）に対し、事業促進を要請する。また、徳島JCT～徳島東IC間については、設計協議に着手できるように西日本高速道路（株）とともに関係機関との協議を進める。</p>	南部総合県民局 県土整備部
<p>【継続施策②】 （徳島東～阿南間） 徳島東IC～阿南IC間の整備について、すべての地区で設計協議が整ったことから、用地取得及び工事が推進されるよう国に要請、協力する。</p>	南部総合県民局 県土整備部

【プラン26】②阿南安芸自動車道

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
桑野道路の整備	都市計画決定	H23 事業着手
福井道路の整備	都市計画決定	調査設計中
日和佐道路の供用率	67% (一部供用6.2km, 残区間工事展開)	H23 全線供用
海部道路の整備	H21基礎調査中	計画調査中

平成26年度施策	担 当
【継続施策①】 (桑野道路) 関係機関との協議及び地元との設計協議が早期にまとまるよう国とともに取り組む。	南部総合県民局 県土整備部
【継続施策②】 (福井道路) 関係機関との協議及び地元との設計協議が早期にまとまるよう国とともに取り組む。	南部総合県民局 県土整備部
【継続施策③】 (海部道路) 「四国の8の字ネットワークのミッシングリンクの解消」に向け、平時の救急救命や災害発生時における「命の道」として必要な「海部道路」について、早期事業化を国に要請する。	南部総合県民局 県土整備部

(3) 主要幹線道路の整備推進

【プラン27】①主要幹線道路の整備促進

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
一般国道195号橘バイパス江ノ浦工区供用	—	供用
一般国道195号折宇バイパス供用	工事中	供用
主要地方道阿南小松島線黒河バイパス供用	設計中	供用
主要地方道羽ノ浦福井線上中町交差点改良	工事中	H25供用

平成26年度施策	担 当
【継続施策①】 (主要地方道阿南小松島線黒河バイパス) バイパス工事を本格化し、事業の進捗を図る。	南部総合県民局 県土整備部

(4) 地域公共交通の確保
 【プラン28】①地域公共交通の確保

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
阿佐東線利用者数（定期券を除く）	30,358人	33,300人

平成26年度施策		担 当
【継続施策①】 阿佐東地域へのDMV導入を見据えた受入体制の整備や鉄道活性化に向けた取り組みを促進する。		交通戦略課 南部総合県民局 経営企画部 海陽町
【継続施策②】 過疎地域における公共交通の支援策の充実について、国へ政策提言する。		南部総合県民局 経営企画部
【継続施策③】 民間バス事業者が運行する、市中心部と那賀川・羽ノ浦両町を結ぶ循環バス「ナカちゃん号」の運行支援を行う。		阿南市 (ふるさと振興課)
【継続施策④】 町営バス、コミュニティバスとも路線、便数とも限界まで縮小し運行している。木沢地区住民からはドアツードアのボランティアタクシー導入を望む声があり、導入環境を整える。		那賀町
【継続施策⑤】 住民の生活交通の確保と美波町の交通体制の構築を図るため、デマンドタクシーの実証運行を行う。（実証区域の変更等検討）		美波町

※テュアルモードビークル（DMV）とは、列車が走るための軌道と自動車が行くための道路の双方を走ることができる車両のこと。

5 自然環境の保護・共生と新エネルギー～豊かな自然の未来への承継～

(1) きれいな水環境の実現

【プラン29】①きれいな水環境の実現

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
浄化槽法定検査受検率	50.1%	55%
「浄化槽維持管理一括契約制度」導入市町数（累計）	1町	2市町
農業集落排水施設の保全（機能強化）地区数（累計）	—	1地区

平成26年度施策	担 当
【継続施策①】 浄化槽の管理者による維持管理の指導を強化する。浄化槽教室の開催、浄化槽キャンペーン等による意識啓発に加え、浄化槽受検率向上指導事業により、法定検査未受検者に対し、維持管理に関する指導を強化していく。	南部総合県民局 保健福祉環境部
【継続施策②】 みなみから届ける環づくり会議の水質ワーキンググループにより、小中学生に対し、水環境に関する環境教育を実施していく。	南部総合県民局 保健福祉環境部

(2) 自然環境に配慮した行政施策の展開

【プラン30】①自然環境に配慮した行政施策の展開

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
自然環境調査に基づく事業計画策定地区数（累計）	7地区	8地区

平成26年度施策	担 当
【継続施策①】 自然環境に配慮した公共工事の実施により生物多様性の保全を図る。	南部総合県民局 産業交流部

【プラン31】②生物多様性の保全、復元

成果指標なし

平成26年度施策	担 当
【継続施策①】 地域と一体となった自然財産の保全と貴重な自然を守り活かしていく取り組みを検討する。	南部総合県民局 保健福祉環境部
【継続施策②】 竹ヶ島海中公園自然再生協議会や地域によるエダミドリイシの採卵、稚サンゴ育成と移植及びサンゴ育成モニタリング調査の実施による保全・再生活動を行う。	自然環境室 南部総合県民局 保健福祉環境部

【プラン32】③生態系に配慮した野生生物の適正管理及び鳥獣被害防止対策

成果指標

成果指標項目	H 2 2	H 2 6目標値
狩猟免許新規合格者数(県全体)	172人	180人
集落等で取り組む防止施設等の整備件数(累計)	139件	300件
サルの群れの行動把握テレメトリー調査実施市町数(累計)	3市町	4市町
モンキードッグ育成頭数(累計)	1頭	3頭

平成26年度施策	担 当
<p>【継続施策①】 野生鳥獣の適正管理の担い手である狩猟者を確保するため、狩猟者免許試験の回数を増やし、受験者及び新規合格者の増加を図る。</p>	南部総合県民局 保健福祉環境部
<p>【継続施策②】 農林漁業の生産活動を促進するため、サル・イノシシ・ニホンジカ・カワウなどの鳥獣被害対策を総合的に推進する</p>	南部総合県民局 産業交流部
<p>【継続施策③】 サルの被害に対する取り組みを計画的に進めるために、群れの行動を把握するためのテレメトリー調査を推進する。</p>	南部総合県民局 産業交流部
<p>【継続施策④】 「徳島県ニホンジカ適正管理計画」の達成のため、罠いわなによる効果的な捕獲方法について検討するとともに、安全で良質なシカ肉の安定供給システムを構築し、ジビエ等地域資源として利活用を推進する。</p>	農村振興課 南部総合県民局 産業交流部
<p>【継続施策⑤】 鳥獣の被害対策として、総合的病害虫管理の考え方を導入し、鳥獣の捕獲だけではない、総合的な技術対策に取り組むモデル集落を育成する。</p>	南部総合県民局 産業交流部
<p>【継続施策⑥】 駆除したニホンジカを安定的にシカ肉処理加工施設へ搬入する為に、駆除班と協議をし安定的搬入を図る。また搬入したシカ肉を料理店へ安定供給出来るように進めていく。</p>	那賀町

(3) 地域における自然保護活動の展開
 【プラン33】①地域における自然保護活動の展開

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
どんぐりプロジェクトによる育苗本数(累計)	34000本	46,000本
民官協働による海洋生物多様性を消失させる有害生物駆除活動参加者数	—	100人/年
みなみから届ける環づくり会議における協働型環境保全実施回数(累計)	11回	23回

平成26年度施策	担 当
<p>【新規施策①】 平成26年6月1日に室戸阿南海岸国定公園が指定50周年を迎えることを記念し、南部圏域一円で記念事業を展開することで、環境保全意識を醸成し美しい自然を次代に継承するとともに、「四国の右下」ファンを拡大し、地域活性化を図る。<再掲></p>	南部総合県民局 経営企画部、保健福祉 環境部、産業交流部、 県土整備部
<p>【継続施策①】 地域と一体となった自然財産の保全と貴重な自然を守り活かしていく取り組みを検討する。<再掲></p>	南部総合県民局 保健福祉環境部
<p>【継続施策②】 地元の自然林から採取した広葉樹の種子を育苗し、公共事業の植栽工などに利用することで、在来植生による生物多様性及び県土の保全を図る。</p>	南部総合県民局 保健福祉環境部
<p>【継続施策③】 みなみから届ける環づくり会議では、交通、水質、竹林、参加協働、環境教育の各課題に基づいた協働型環境保全活動に取り組んでいく。</p>	南部総合県民局 保健福祉環境部

(4) とくしま南部森林（もり）づくりの推進

【プラン34】①とくしま南部森林（もり）づくりの推進

成果指標

成果指標項目	H 2 2	H 2 6 目標値
間伐実施面積（累計）	25,455ha	36,500ha
公有林化面積（累計）	427ha	1,077ha

平成26年度施策	担 当
<p>【継続施策①】 間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の飛躍を図るための基金を活用し、間伐から木材・バイオマス利用までの対策を一体的・総合的に展開する。〈再掲〉</p>	南部総合県民局 産業交流部
<p>【継続施策②】 造林・下刈り・除伐・間伐等の森林整備を推進し、健全で豊かな森林の維持造成を図る。</p>	南部総合県民局 産業交流部
<p>【継続施策③】 水源地域をはじめとする環境や防災の面で重要な森林について、所有者の管理放棄等に対応するため、県民共通の財産として、公有林化を進め、適正な保全を推進する。</p>	南部総合県民局 産業交流部

(5) 新エネルギーの普及促進

【プラン35】①新エネルギーの普及促進

成果指標なし

平成26年度施策	担 当
<p>【継続施策①】 農業水利施設や施設用地について、再生可能エネルギー利活用の可能性を検討し、農業施設の維持管理費の軽減、及びCO₂削減による地球温暖化対策を図っていく。</p>	南部総合県民局 産業交流部 農村整備振興局 農村振興課
<p>【継続施策②】 地域の活性化とコミュニティの再生を図るため「地域自立型クリーンエネルギー発電事業」の可能性を調査する。</p>	那賀町
<p>【継続施策③】 三重大学船岡教授が発明した相分離変換システムのパイロットプラントを整備しリグノフェノール及びエタノールの製造実験を行う。 製造されたリグノフェノールは石油製品に替わる応用製品の試験製造を行う。また、エタノールはE3、E10ガソリンとしての可能性を研究する。 BTLプラントについても実証試験を継続し燃料製造を行い、農業用作業機械等への運用可能性について研究をする。</p>	那賀町
<p>【継続施策④】 地域の活性化とコミュニティの再生を図るため「地域自立型クリーンエネルギー発電事業」の可能性を調査する。</p>	海陽町

6 きらり輝く人づくりの実践～地域人材の育成・再発見～

(1) 地域コミュニティを支えていく人づくり

【プラン36】①地域コミュニティの維持・活性化

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
NPO法人数	27団体	34団体
アドプト参加団体数（公共土木施設）	133団体	150団体
ボランティア・アドプト登録人数	2,395人	2,500人

平成26年度施策	担 当
【継続施策①】 NPO法人等の充実した活動の展開及び地域住民の社会貢献活動への参加・参加の促進を図り、NPO法人等市民活動団体の活性化と官民協働・連携の推進を図る。	南部総合県民局 経営企画部
【継続施策②】 南部圏域の地域が抱えている課題をテーマに、NPO法人等から企画提案を募り、事業を委託実施することにより、地域の課題解決とともに圏域内NPO法人等のスキルアップやネットワークづくりを支援し、官民協働の推進を図る。	南部総合県民局 経営企画部
【継続施策③】 とくしまパートナーシップを推進するため、「新しい公共」の担い手であるNPO法人等市民活動団体等との官民協働の促進に向け、連携・協働の強化を図る。	南部総合県民局 経営企画部
【継続施策④】 NPO法人との連携を図りながら、ボランティア活動の活性化を図るための情報提供や、活動支援を行う。	阿南市 (ふるさと振興課)
【継続施策⑤】 コミュニティの維持・活性化のほか、産業の振興や後継者育成など地域にあった活動を実施するまちづくり協議会に対して必要な支援を行い、地域の特性を活かしながら、住みよいまちづくりを目指すことを推進する。	那賀町
【継続施策⑥】 地域コミュニティの維持、活性化のための地域おこし協力隊事業や地域づくり団体への各種支援を実施すると共に長期にわたる活動の実証や検証を行う。	美波町

【プラン37】②コミュニティビジネスの創出

成果指標なし

平成26年度施策		担 当
【継続施策①】 商工会議所や商店街組合において、新たな雇用手段としての可能性を求め、コミュニティビジネスの勉強会を開催する。		阿南市 (商工観光労政課)
【継続施策②】 コミュニティビジネスの創出のためのノウハウや育成のための助成を継続し、支援を行う。		美波町

【プラン38】③UJIターンによる転入者の受け入れ態勢の充実

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
移住交流支援センターを通じての移住者数(累計)	47人	100人

平成26年度施策		担 当
【継続施策①】 空き家等の物件情報の充実や「移住者の声」、「暮らしの情報」など移住希望者にとってニーズの高い情報発信を図るとともに、空き家の流通促進を図るための施策について、国へ政策提言を行う。		南部総合県民局 経営企画部
【継続施策②】 空き家等の物件情報を専門誌に掲載するなど、効率的な情報発信を行うとともに、提供可能な物件情報の把握に努める。また、定住自立圏共生ビジョンの取組内容に基づき、那賀町・美波町と連携して空き家情報のデータベース化及び民間団体との連携体制を検討する。		阿南市 (ふるさと振興課)
【継続施策③】 那賀町における移住交流人口増加を図るため、移住交流推進地としてブランド化させる、プロモーション活動を実施する。 那賀町地域おこし協力隊による新規移住交流推進事業を計画・実施。		那賀町
【継続施策④】 移住交流センターによる移住希望者のニーズにあった空き家情報の提供やお試し滞在施設の活用など移住交流(ウェルかめ)コーディネーター及び地域づくり団体と連携し、移住の推進を図る。		美波町

(2) 地域産業を支えていく人づくり
【プラン39】①後継者の育成

成果指標

成果指標項目	H 2 2	H 2 6目標値
新規就農者数(累計)	16人	60人
林業プロフェッショナル育成数(累計)	60人	100人
認定農業者数(累計)	303経営体	325経営体
労働力確保サポートバンクの登録者数(累計)	—	150人
研修受け入れ登録農家数(累計)	19戸	40戸

平成26年度施策	担 当
<p>【継続施策①】 地域農業再生協議会を中心にUJターンによる新規就農者や新規就農希望者に対し受け入れ等を支援する。</p>	南部総合県民局 産業交流部
<p>【継続施策②】 丹生谷地域での労力支援の取り組みをゆずと花き品目で強化し、求人公募エリアの拡大や新たな公募方法を検討するとともに、阿南市・那賀町の各品目の実態に応じた労力補完方法を検討する。〈再掲〉</p>	南部総合県民局 産業交流部
<p>【継続施策③】 地域の農業生産の相当部分を担い、安定的な農業生産を継続させるため、農業の担い手として位置づけられている認定農業者を育成・確保する。</p>	南部総合県民局 産業交流部
<p>【継続施策④】 担い手の高齢化、後継者不足の対応策として、集落営農組織、ファームサービス事業体を育成し、地域農業の新たな担い手として位置づけ、既存組織に対しては、組織・運営体制整備を行い、経営の安定化を図る。</p>	南部総合県民局 産業交流部
<p>【継続施策⑤】 県外農業系大学の学生等に、とくしま農業「実証フィールド」モデル事業による農家体験を契機とした、農家との交流を進め、県内での就農に向けた支援を行う。</p>	南部総合県民局 産業交流部
<p>【継続施策⑥】 次世代林業プロジェクトの担い手となる林業事業体の作業員等に、研修を通して、林業に関する知識や技術を習得させるとともに、高性能林業林業機械等の操作ができるオペレータを養成する。</p>	南部総合県民局 産業交流部
<p>【継続施策⑦】 青年新規就農者に対する給付金の給付により、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図り、青年就農者の大幅な拡大を図る。</p>	南部総合県民局 産業交流部

(3) 地域の将来を支えていく人づくり
 【プラン40】①地域の将来を支えていく人づくり

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
地域をキャンパスとした学生受講者数（累計）	—	850人・日

平成26年度施策	担 当
<p>【継続施策①】 県立総合大学校南部校においては、地域の特性を活かした講座を開催し、21世紀を担う人材の育成を図る。</p>	南部総合県民局 経営企画部
<p>【継続施策②】 地域、大学及び行政の連携の下、地域をキャンパスに大学が授業を実施し、若者の発想や視点を活かした新たな地域活性化のための取組を行う。</p>	南部総合県民局 経営企画部 美波町
<p>【新規施策①】 県立牟岐少年自然の家など県南施設を有効活用した「Tokushima英語村」プロジェクトを実施し、高校生を対象とした次世代グローバル・リーダー育成の取組を行う。</p>	教育委員会
<p>【継続施策③】 独身男女に出会いの場を提供し、婚姻率の向上を図ることにより、定住化を促進し、地域の活性化に寄与する。</p>	阿南市 (ふるさと振興課)
<p>【継続施策④】 若者が活躍できる場所を積極的に作り、また、あらゆる機会をとらえ交流機会の創出により人材の育成を図る。</p>	美波町

(4) 活力ある農山漁村づくり
【プラン4 1】①活力ある農山漁村づくり

成果指標

成果指標項目	H 2 2	H 2 6 目標値
農地や農業用水などを保全するため共同活動に取り組む活動組織数	20組織	維持
「ふるさと水と土指導員」の認定数(累計)	13人	16人
中山間地域直接支払制度の集団的高齢者サポート型に取り組む集落数	44集落	維持

平成26年度施策	担 当
<p>【継続施策①】 全国屈指のブロードバンド環境や地域資源を活かし、さらなる企業の誘致や新たな雇用の創出を図るため、「四国の右下・ICTふるさと村」に、ワンストップで対応できる総合相談窓口を設置するとともに、お試し滞在施設を整備し進出希望者に対する具体的なライフスタイルの提供を行う。 更に、サテライトオフィス進出企業の定着を図るため、地元住民とサテライトオフィスの交流促進や、地元企業等とサテライトオフィスのマッチングを行う。<再掲></p>	<p>地域創造課 南部総合県民局 経営企画部 美波町</p>
<p>【継続施策②】 地域、大学及び行政の連携の下、地域をキャンパスに大学が授業を実施し、若者の発想や視点を活かした新たな地域活性化のための取組を行う。<再掲></p>	<p>南部総合県民局 経営企画部 美波町</p>
<p>【継続施策③】 担い手の負担を軽減し、担い手への農地集積を後押しするため、地域ぐるみでの耕作放棄地の発生防止や集団的かつ持続可能な体制整備、農地・農業用水の保全の取り組みを支援する。</p>	<p>南部総合県民局 産業交流部</p>
<p>【継続施策④】 土地改良施設や農地等の保全及び農山漁村地域の活性化の推進に対し、理解と熱意を有する地域のリーダーの育成とその活動を支援する。</p>	<p>南部総合県民局 産業交流部</p>
<p>【継続施策⑤】 過疎化や高齢化に悩む農山漁村集落と、社会貢献・地域貢献の一環として農山漁村地域を応援したい企業・大学・NPOとの協働による農山漁村の活性化に係る活動を支援する。</p>	<p>南部総合県民局 産業交流部</p>
<p>【継続施策⑥】 海陽町元気になる「和」条例の基本理念の1つである「活力ある地域づくり」実現するため、農業振興と買い物弱者対策及び高齢者の見守りサービスを行う。</p>	<p>海陽町</p>

7 遊休施設等の地域ストックの活用～知恵と工夫で進める地域づくり～

(1) 廃校等の地域資源の活用

【プラン4 2】①廃校等の地域資源の活用

成果指標なし

平成26年度施策		担 当
【継続施策①】 廃校舎等の遊休施設の有効活用を図るため、市・町と連携を強化し、国の過疎地域自立活性化交付金等、様々な制度の活用について検討を進めるとともに、国に対しては引き続き、遊休施設を有効活用するための施策について政策提言を行う。		南部総合県民局 経営企画部
【継続施策②】 学校統合に伴い、各施設の移転後の利用について調整する。		牟岐町
【継続施策③】 地元住民と検討を重ねた結果、防災機能を持つ施設（ヘリポート及び防災兼用文化伝承施設）として整備する。		美波町
【継続施策④】 穴喰商業高校跡地や小中学校跡地利用について検討する。		海陽町

(2) 空き家等の活用

【プラン4 3】①空き家等の活用

成果指標

成果指標項目	H 2 2	H 2 6 目標値
移住交流支援センターを通じた物件契約件数（累計）	10件	30件

平成26年度施策		担 当
【継続施策①】 空き家等の物件情報の充実や「移住者の声」、「暮らしの情報」など移住希望者にとってニーズの高い情報発信を図るとともに、空き家の流通促進を図るための施策について、国へ政策提言を行う。＜再掲＞		南部総合県民局 経営企画部
【継続施策②】 空き家等の物件情報を専門誌に掲載するなど、効率的な情報発信を行うとともに、提供可能な物件情報の把握に努める。また、定住自立圏共生ビジョンの取組内容に基づき、那賀町・美波町と連携して空き家情報のデータベース化及び民間団体との連携体制を検討する。＜再掲＞		阿南市 (ふるさと振興課)
【継続施策③】 空き家の再調査と情報発信を図る。		那賀町
【継続施策④】 空き家の再調査と情報発信を図る。		牟岐町
【継続施策⑤】 移住交流センターによる移住希望者のニーズにあった空き家情報の提供やお試し滞在施設の活用など移住交流（ウェルかめ）コーディネーター及び地域づくり団体と連携し、移住の推進を図る。＜再掲＞		美波町

【プラン4.4】②耕作放棄地の活用

成果指標

成果指標項目	H22	H26目標値
モデル圃場数（累計）	—	3圃場
人・農地プランの策定	—	全市町

平成26年度施策	担 当
【継続施策①】 耕作放棄地の解消と有効活用に向けた取組を推進し、農業生産活動の維持・拡大につなげる。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策②】 人と農地の問題を一体的に解決していく「人・農地プラン（地域農業マスタープラン）」の取組みを支援する。	南部総合県民局 産業交流部
【継続施策③】 耕作放棄地解消に向け、企業、NPOなどを含めた観光農業、グリーンツーリズムなどの多面的な取組を推進する。	牟岐町



徳島県南部圏域振興計画

編集・発行 徳島県南部総合県民局経営企画部
〒779-2305 徳島県海部郡美波町奥河内字弁才天
TEL 0884-74-7311
FAX 0884-74-7337
HPアドレス <http://www.pref.tokushima.jp/soshiki/nanbu/>
E-Mail nanbu_k_m@pref.tokushima.lg.jp

徳島県南部地域の観光情報なら

徳島県南部観光サイト 四国の右下みぎあがり

検索

